



2023年7月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月29日

上場会社名 株式会社 プラネット

上場取引所 東

コード番号 2391 URL <https://www.planet-van.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長 (氏名) 坂田 政一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理管轄役員 (氏名) 川村 渉

TEL 03-5962-0811

四半期報告書提出予定日 2023年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第3四半期の業績(2022年8月1日～2023年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第3四半期	2,331	0.3	442	14.2	458	14.0	307	19.1
2022年7月期第3四半期	2,323	2.1	515	4.8	532	4.0	380	1.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第3四半期	46.38	
2022年7月期第3四半期	57.35	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第3四半期	6,316	5,259	83.3
2022年7月期	6,273	5,161	82.3

(参考)自己資本 2023年7月期第3四半期 5,259百万円 2022年7月期 5,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期		21.00		21.00	42.00
2023年7月期		21.00			
2023年7月期(予想)				21.50	42.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年7月期の業績予想(2022年8月1日～2023年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	2.2	705	0.1	720	1.7	490	6.9	73.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年7月期3Q	6,632,800 株	2022年7月期	6,632,800 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2023年7月期3Q	1,916 株	2022年7月期	1,916 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年7月期3Q	6,630,884 株	2022年7月期3Q	6,630,886 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限が緩和されるなど経済活動の正常化が進み、景気は緩やかながら持ち直しの動きがみられるものの、資源価格の高騰や物価高に加え、世界的な金融引き締めに伴う海外景気の下振れが国内経済の景気を下押しするリスクなど、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社事業が中心的に関わる一般消費財流通業界においては、ウィズコロナの下、外出機会の増加から化粧品やドリンク剤などの医薬品の一部が好調に推移しました。また、花粉の飛散量が過去3年で最も多かったことにより、鼻炎薬や目薬の需要が増加しました。一方、原材料高騰に伴う食料品や光熱費の値上げにより、買い控えや節約志向などの消費マインドの落ち込みが見られ、さらには、新型コロナウイルス感染対策商品や巣ごもり関連商品の需要が低下した影響などにより、厳しい状況となりました。

このような状況のもと、当社は「プラネット ビジョン2025」に基づき、中立的な立場で「企業間取引における業務効率の追求」「企業間におけるコミュニケーションの活性化」「流通における情報活用の推進」「社会に役立つ情報の収集と発信」を行うことで業界と社会に貢献すべく各施策への取り組みを継続しました。

事業別の活動状況は次のとおりです。

● EDI事業

日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品（一般用医薬品）に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界において、メーカー・卸売業間の「基幹EDI」サービスの拡販活動を継続しました。

また、業界のオンライン取引の一層の推進を図るべく、主に中小メーカー・大手卸売業間の「Web受注-仕入通信サービス『MITEOS（ミテオス）』」や、卸売業の販売実績をメーカーに通知する「販売データ」を簡易に利用できる「販売レポートサービス」の受注拡大に向け営業活動に注力した結果、利用企業数、データ量が増加しました。さらに2022年11月にMITEOSでは「返品予定データ^{※1}」を、ロジスティクスEDI（物流領域のEDI）では「入荷検収データ^{※2}」をリリースしサービスの充実を図りました。当社は引き続き、一般消費財流通業界の物流業務に関する課題解決策として当社のEDIサービスを提供し、メーカー・卸売業間のシステム標準化・効率化に役立つサービスを提供してまいります。

※1 卸売業がメーカーに商品を返品する場合に、返品内容を通知するデータ

※2 メーカーからの事前出荷案内にもとづき、受領した商品情報をメーカーに通知するデータ

● データベース事業

各データベースサービスの付加価値向上のための取り組みを継続しました。

小売業の店舗や、卸売業の支店・物流センターなどを示す「標準取引先コード」を蓄積した「取引先データベース」において、システムの機能改善を実施しました。

● その他事業

AI・ビッグデータ活用の調査研究を継続しました。

また、「POSデータクレンジングサービス」については、流通サプライチェーン全体の可視化、効率化につながるサービスへと進化させるため、株式会社True Dataとともに開発を継続しました。

これら3つの事業への取り組みの結果、主に「基幹EDI」と「販売レポートサービス」の売上増加に支えられ、当第3四半期累計期間の売上高は2,331百万円(前期比0.3%増)と前期並みとなりました。売上原価は、「取引先データベース」システムリニューアルに伴う費用などの増加により821百万円(前期比4.4%増)、販売費及び一般管理費は、対面での営業活動が増えたことに伴い旅費交通費などが増加し、1,067百万円(前期比4.6%増)となりました。その結果、営業利益は442百万円(前期比14.2%減)、経常利益は458百万円(前期比14.0%減)となり、四半期純利益は307百万円(前期比19.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ42百万円(0.7%)増加し、6,316百万円となりました。流動資産は271百万円(8.3%)減少し、2,982百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことなどによるものであります。また、固定資産は前事業年度末に比べ314百万円(10.4%)増加し、3,333百万円となりました。これは主にソフトウェアが増加したことなどによるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ55百万円(5.0%)減少し、1,057百万円となりました。流動負債は前事業年度末に比べ96百万円(17.0%)減少し、470百万円となりました。これは主に未払法人税等が減少したことなどによるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ40百万円(7.5%)増加し、587百万円となりました。これは主に繰延税金負債が増加したことなどによるものであります。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ98百万円(1.9%)増加し、5,259百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期は、従来に引き続き、日用品・化粧品、ペットフード・ペット用品、OTC医薬品(一般用医薬品)に加え、健康食品や介護用品などの隣接した各業界へ当社の主たる事業である「基幹EDI」サービスの拡販活動を続け、中長期的に安定した成長を目指してまいります。

通期の見通しにつきましては、現時点におきましては2022年9月14日付「2022年7月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想と変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,721,958	2,448,656
売掛金	507,077	509,744
前払費用	11,883	9,744
その他	13,679	14,721
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	3,254,498	2,982,766
固定資産		
有形固定資産		
建物	41,222	43,226
減価償却累計額	△37,201	△37,833
建物(純額)	4,021	5,393
工具、器具及び備品	29,905	29,905
減価償却累計額	△21,394	△22,576
工具、器具及び備品(純額)	8,510	7,329
有形固定資産合計	12,532	12,722
無形固定資産		
ソフトウェア	572,716	746,299
電話加入権	1,383	1,383
無形固定資産合計	574,099	747,682
投資その他の資産		
投資有価証券	1,106,862	1,212,378
関係会社株式	1,043,087	1,066,597
保険積立金	192,579	204,490
その他	90,092	89,995
貸倒引当金	—	△15
投資その他の資産合計	2,432,621	2,573,446
固定資産合計	3,019,253	3,333,852
資産合計	6,273,752	6,316,618

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	157,794	148,262
未払金	154,954	119,569
未払法人税等	128,692	46,250
賞与引当金	26,130	57,858
役員賞与引当金	37,000	27,750
その他	61,474	70,344
流動負債合計	566,045	470,036
固定負債		
繰延税金負債	40,094	58,113
退職給付引当金	252,367	269,161
役員退職慰労引当金	243,300	249,212
資産除去債務	10,675	10,812
固定負債合計	546,438	587,299
負債合計	1,112,483	1,057,336
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,100	436,100
資本剰余金	127,240	127,240
利益剰余金	4,011,593	4,040,662
自己株式	△1,793	△1,793
株主資本合計	4,573,139	4,602,208
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	588,128	657,074
評価・換算差額等合計	588,128	657,074
純資産合計	5,161,268	5,259,282
負債純資産合計	6,273,752	6,316,618

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年4月30日)
売上高	2,323,307	2,331,341
売上原価	787,020	821,425
売上総利益	1,536,287	1,509,915
販売費及び一般管理費	1,020,921	1,067,915
営業利益	515,366	442,000
営業外収益		
受取利息	40	25
受取配当金	2,410	2,781
有価証券利息	9,194	9,455
雑収入	5,719	3,750
営業外収益合計	17,365	16,012
経常利益	532,731	458,013
特別利益		
投資有価証券売却益	28,000	—
特別利益合計	28,000	—
税引前四半期純利益	560,731	458,013
法人税、住民税及び事業税	191,785	162,828
法人税等調整額	△11,337	△12,380
法人税等合計	180,448	150,447
四半期純利益	380,282	307,565

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

当第3四半期累計期間における販売実績を事業別に示すと、次のとおりであります。

事業別	前年同四半期 〔 2022年7月期 第3四半期 〕		当四半期 〔 2023年7月期 第3四半期 〕		(参考) 前期 (2022年7月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
E D I 事業	2,138,353	92.0	2,150,360	92.2	2,874,629	91.8
データベース事業	179,994	7.7	180,980	7.8	251,357	8.0
その他事業	4,960	0.2	0	0.0	4,960	0.2
合計	2,323,307	100.0	2,331,341	100.0	3,130,947	100.0

(注) 1. 記載金額については、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 記載比率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。

以上